

Formula NIPPON

NEWS FLASH



Round
5

第5戦直前情報

2011 全日本選手権フォーミュラ・ニッポン 第5戦 2011年9月4日(日) 鈴鹿サーキット

www.f-nippon.co.jp

発行人/編集人:
株式会社 日本レースプロモーション
〒102-0047 東京都千代田区九段南2-3-25

Series Partner

HONDA

TOYOTA

Series Supporter

BRIDGESTONE

Series Supporter

NIKKI-ICHI
人気酒造

観光庁
Japan Tourism Agency

Take Free
ご自由におとりください

第5戦を前にPETRONAS TEAM TOM'Sがランキング1-2!
ワンデーの鈴鹿、彼らが圧倒するか、ライバルの逆襲か!?



鈴鹿決戦を前に今シーズンを振り返る

今回の鈴鹿から、シリーズも後半戦。いよいよシリーズタイトル争いも佳境に入る。その中で、今季絶好調と言っているのが、PETRONAS TEAM TOM'SのNo.36 アンドレ・ロッターとNo.37 中嶋一貴。現在、28ポイントのロッターがトップ。上位入賞回数の差で2位に甘んじてはいるものの、それと同ポイントで一貴が並び、チームランキングでも常勝TEAM IMPULを20ポイントも引き離している。この傾向は、開幕戦の時から表れていた。東日本大震災の影響で、5月に鈴鹿で開幕した今年のシリーズ。最初のレースでは、序盤からロッターがトップのNo.32 小暮卓史 (NAKAJIMA RACING) を追う展開となったが、ピット作業の際にNAKAJIMA RACINGにミスが出て、ロッターが逆転。キャリア9年目にして、初めて開幕戦を制する。一方、一貴は、予選Q1敗退となり、スタートポジションは後方。だが、早めのピットイン作戦で大きく順位を上げ、いきなり3位表彰台を獲得した。続く第2戦オートポリス。ロッターはル・マン24時間レース参戦に備えるため、このレースを欠場する。例年、タイトルを争ってきたライバルたちにとって、ロッター不在は大きなチャンス。ここで高ポイントを稼ぐことで、シ-

ズの争いを有利に進められるからだ。しかし、小暮はリタイア、No.1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ (TEAM IMPUL) は作戦面の問題で4位に終わる。これに対して、開幕同様、後方からの追い上げとなった一貴が、再びバツグンのピットイン作戦を成功させて、早くも初優勝を果たした。

さらに、第3戦ではPETRONAS TEAM TOM'Sがピット作業の早さで、TEAM IMPULを圧倒し、ロッターが2勝目。中嶋一貴も3位に入る。これに対し、ポールシッターのオリベイラは、1回目のピットインで痛恨のミス。再び4位に終わった。続く第4戦もてぎは、そのオリベイラとロッターの一騎打ち。富士の後、ピット作業の練習を毎日繰り返してきたTEAM IMPULが、いよいよ反撃の狼煙を上げる。ポールシッターのオリベイラがスタートからトップを守り、猛プッシュ。2回給油作戦で、ついに今季初優勝をもぎ取ったのだ。とは言うものの、オリベイラと全く同じ作戦を取ったロッターが2位、1回給油の中嶋一貴が3位と、PETRONAS TEAM TOM'Sは手堅く表彰台を獲得。その結果、ランキングでもロッター、一貴が1-2に立っている。これを追うオリベイラは、もてぎの優勝でトップ2人に対し、3ポイント差に詰め寄った。以下、No.41 塚越広大 (DOCOMO TEAM DANDELION RACING)、No.2 平手晃平 (TEAM IMPUL)、No.7 大嶋和也 (TEAM LeMans) と続いているが、トップの3人が頭ひとつ抜け出している。しかもその点差、そして実力差は僅か。まさに真剣勝負は、ここからだと言っているだろう。もちろん、ここまでわずか10ポイントと、大不調に陥っている小暮の再浮上にも期待がかかる。

雨になれば外国人、ベテランが優位か?

さて、そんな前半戦を終え、後半・初戦となる今回の鈴鹿はどんなレースとなるのか。すでにご存知の通り、昨日の予選は大型の台風12号の影響で、早々にキャンセルが決定した。その分、今日の午前9時から20分間の練習走行。5分のインターバルがあった後、僅か20分間の予選が行なわれることに予定は変更された。ところが、そ



の時間帯、鈴鹿は雨に見舞われるという天気予報が出されているのだ。その雨が強い場合には、ラップタイムは大きく落ち込む。20分間の予選では、数周しか計測できないことも考えられる。その中で上位のグリッドを獲得しようと思えば、ドライバーは“ステイアウト”、つまりコース上で走り続けるしかない。最初の練習走行からのインターバルが5分ということで、大きなセットアップの変更もできない。しかも、雨になってしまえば、足回りなどのベースセットアップ以上に、車高や各チームが用意して持っているレインタイヤの溝の深さ、そしてドライバーの力が占める比重が大きくなるはずだ。その時の状況にいかにか合わせられるか、チームの力も試されるが、どれだけ雨の中でプッシュできるかというドライバーのがんばりに懸かっているのだ。

そして、もし雨になった場合、速さを見せるのは外国人ドライバーたち。中でも、経験豊富なロッターとデ・オリベイラの対決には、注目だ。また、ドライバーのがんばりが生きるという意味では、ルーキーたちや若手にも期待。クルマやセットアップを知り尽くしたベテラン勢に対抗できるチャンスでもあるからだ。そういうドライバーたちが、大きな番狂わせを演じる可能性もある。新たなスターがここで生まれるのか。そうした点にも注目しながら、短い予選、そして息詰まる決勝をお楽しみいただきたい。



台風により思わぬワンデーレースに！果たして鈴鹿に波乱の嵐は

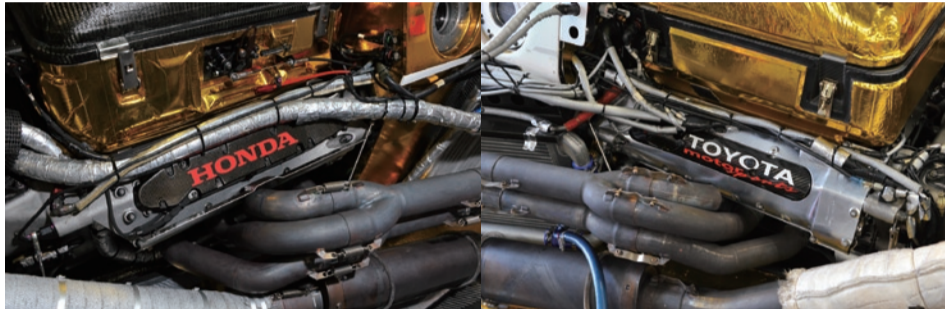
Round 5 Suzuka Topic 1

エンジン対決も終盤戦へ突入！

トヨタ、ホンダが新バージョンを投入。キーマンに聞く

第5戦鈴鹿からはトヨタ、ホンダどちらもエンジンがニュースペックとなる。まずは、まさかの未勝利に終わっているホンダの坂井典次MSブロック主任研究員に話を聞いた。「今年の後半バージョンは、これまでのいい部分そのままに、トップパワーを改善しました。分かりやすくいうと“4.5頭分”ぐらいですかね。速く走るためにはトップパワーでしょう(笑)！ そのために、吸気系を新しくしてきました。その他の部分はナイショ。開幕戦の鈴鹿では予選を全部ウチが取りましたけど、今回の鈴鹿では予選・決勝ともに勝ちたいと思います」。

これに対して、ここまで全勝のトヨタ、永井洋治モータースポーツ部主査は「ズバリ、カムを変えました。全域、トルクもパワーも上がるものに変えました。コンマ何秒かラップタイムが上がるはずですよ。ドライバビリティも改良し、レスポンスも良くしました。ということで、このまま全部勝てたらいいなと思っています(笑)。ウチもピークパワーは4.5頭分、中間パワー部分では10頭分ぐらい上がっているところもありますからね。両陣営ともに一歩も引かない構え。こちらの戦いにもぜひ注目してほしい。



Round 5 Suzuka Topic 2

FNサタデーミーティングにNAKAJIMA RACINGが登場

中嶋監督が決断「軌道修正して、ここから行く！」

「今回は予感がある」と小暮も直感を得る



話題の選手を招いて行われる恒例の記者会見「FNサタデーミーティング」。今回はNAKAJIMA RACINGの監督とドライバーが登場した。

今季ここまでの状況を聞かれた小暮は「今年はタイヤのゴムや構造などがかなり変わり、固くなった感じがします。セッティングやドライビングなどを変え、いろいろやっただんですが、満足がいくレースがこれまできていません。でも、ここ鈴鹿ではいいレースができる予感があります」と、すでに小暮の心中は明日のレースにあるようだ。

これを裏付けるのは中嶋悟監督の言葉。「開幕前のテストで『決して悪くなかった』と思ったのが間違いでした。開幕戦でもチームとしてミスをした。富士、もてぎとやってきて、チーム全体の力が足りなかったと実感しました。この鈴鹿の前に大

きく軌道修正して良い感じを得ています。これまでの我々のセッティングのやり方、方向性や考え方を変えました。ここから行きますよ。大祐は入賞、小暮は優勝を。これから3連勝すればチャンピオンだってね(笑)」と、鈴鹿戦の前に大改革を断行したことを明かした。



そして小暮は「レース前になんとなく『行ける』とか『ダメかな』とか感じることはありますが、今回は行ける予感がするんですよ」と、かなり自信ありげ。中嶋大祐も「フォーミュラ・ニッポンはドライバー全体のレベルが高い。タイヤも使いこなさなければいけないし、ピットインした後どこでプッシュすればいいのか、といったことも分からなかった。でも前回のもてぎからレース中の組み立てが分かってきた。鈴鹿は得意ですし、明日が楽しみです」と、こちらも自信をのぞかせていた。この鈴鹿、NAKAJIMA RACINGは注目二重丸だ。

タイムスケジュール

08:00	08:15	Formula Challenge Japan 公式予選
08:30	08:45	Formula 3 公式予選
09:00	09:20	Formula NIPPON フリー走行
09:25	09:45	Formula NIPPON 公式予選
10:00	10:15	Formula Enjoy 公式予選
10:45		Formula Challenge Japan 第9戦 決勝 [16Laps]
11:35	12:15	ピットウォーク
12:50		Formula 3 第13戦 決勝 [16Laps]
13:45		Formula NIPPON スタート進行
14:30		Formula NIPPON 決勝 [43Laps]
16:35		Formula Enjoy 決勝 [7Laps]

Rank 1st No. 36 アンドレ・ロツテラー PETRONAS TEAM TOM'S



経験ある僕らにとっては何も問題はない

僕の前半戦は、すごく上手く行ったと思うよ。まず開幕戦で優勝できたし、1回休んだ後の第3戦で、また優勝できた。前回のもてぎは2位だったけど、それでも勝利を狙えるところにいられたし、前半戦に関しては、とてもポジティブに思っているよ。後半戦も、この調子を維持していきたいよね。昨日の予選が順延になったのは、みんなの安全のことを考えてだから、僕はその決定を尊重するよ。今日の予選はセッションが短いということで、ルーキーや

若手にとっては大変だと思うけど、経験ある僕らにとっては何も問題はないと思う。条件は誰にとっても同じだしね。その予選が雨になった場合は、とにかくクリアな場所で走って、視界を確保することが重要だし、ピットに入ってセットアップを変更する時間があるとは思えないから、とにかくコース上に留まり続けて、1周ごとにタイムを上げていくしかない。だから、コースに出た瞬間から自信を持って、ベストを尽くして走らないとね。

Rank 3rd No. 1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ TEAM IMPUL



ポールを狙って、もちろん勝ちに行く

台風の影響で土曜の走行がなくなり、今日は忙しくなるね。でも天気良くなればいいし、いい戦いができると思う。20分の予選では、まずセットアップの時点でいいクルマに仕上げておかないと。クルマに乗ってからいろいろしなくて済むようにすることが大事だね。全部で5周くらいしかアタックできな

いだろう。まず1回目のコースインで3周、ピットインしてちょっとセットを変えて、次のアタックで2周くらい。あれこれとセットを変えることはできないよ。僅かな時間で速やかに合わせていくことが必要だね。前回のもてぎではポールポジションから勝てたから、明日もポールを狙って、もちろん勝ちに行くよ！

Rank 5th No. 2 平手 晃平 TEAM IMPUL

まず走り出しが肝心になる



予選の時間は短くてもいいけど、フリー走行がキチンと取れないのが残念。まず走り出しが肝心になりますね。持ち込みのクルマが決まっているかどうかカギ。予選ではレインタイヤを温めるのにも時間が掛かるから、今日のあいだにエンジニアとしっかり話しをして、クルマのセットを詰めていかないと。予選も、SUPER GTみたいなワンラップアタックになるかなあ。とはいえ、ワンデーレースの良さもあるので、周りがバタバタしている中をススッといけるようにしたい。今回を含めて残り3戦ということを考えても鈴鹿の戦いは重要です。だから、いろんな要素を味方につけていい戦いができればと思います。

巻き起こるのか!?



ぶっつけ本番はチャンスだと思う

今年初めてのシーズンですが、非常に上手く行っていると思います。最初の2戦は予選に課題を持っていましたが、それもある程度克服できました。このクルマは、予選一発のタイムを出す時に、空力的なセットアップでかなりシビアな面があって、少しはずすとタイムが出ない。タイヤの使い方にしても計測1周目にタイムを出しに行くのか、2周目に出しに行くのか。それに合わせて、タイヤの内圧設定をしたり、すごく細かいところを合わせない

といけませんよ。その辺の問題点を最初の2戦で出し切って、第3戦からはそれを克服できているのかなと思いますね。今日の予選は、しっかりと短い時間を有効に使い切ることが重要だと思います。準備期間が短い中、ぶっつけ本番でやるのは、チャンスだと思いますね。いきなり雨が降ったりした時に、いつもいい所にいるイメージが自分の中にあるので、そのいいイメージを結果につなげられるようにがんばりたいですね。



同じ条件のなかで結果を出したい

今シーズンは前半の間にもうちょっとポイントを獲得できなかったという思いがあります。第2戦でポールポジションを獲得したものの、決勝では上位の人たちと差があったと感じました。台風の影響でワンデーレースになりましたが、走りをはじめから全力で走れるようにしないと。クルマのセッティングがどうのこうのと

言っている場合じゃないし、チームやドライバーの力が試される。みんな同じ条件のなかでキチンと結果を出せるようにしたいです。シリーズ終盤を考えると、今回の鈴鹿はとっても大事な一戦。最後までおもしろいレースをお見せするためにも、この鈴鹿でちゃんとポイントを獲得して帰りたいと思います。



雨のレースは得意ですよ



走りきりだけです。うまくいくといいところを狙えるチャンスもあるし、がんばります。雨のレースは得意ですよ。前が見えないぶん危ないので、あまり好きではないですけどね。

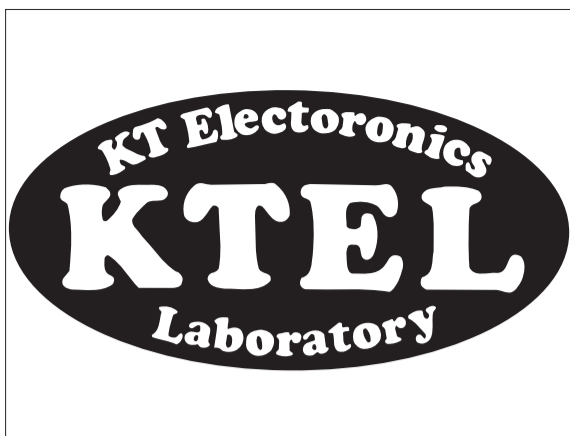
クルマのセッティングの方向性が少しズレているのが現状です。チーム、ドライバーとしてそのあたりをもうすこしやっていかないと、優勝は見えてこないで、今みんなで一生懸命やっているところです。前回のもてぎで、こうやればいいんじゃないかっていうのが見えてきたので、このレースウィークでそれを試したかっただけに、土曜のキャンセルは残念ですね。今日も雨になってかなり難しいコンディションになれば、予選は最後まで

Round 4 MOTEGI 終了時点 ポイントランキング

Rank	[Pt.]	Driver	Team	Car
1	[28pt.]	36 アンドレ・ロッテラー	TOYOTA RV8K PETRONAS TEAM TOM'S	
2	[28pt.]	37 中嶋 一貴	TOYOTA RV8K PETRONAS TEAM TOM'S	
3	[25pt.]	1 ジョアオ・パオロ・デ・オリベイラ	TOYOTA RV8K TEAM IMPUL	
4	[18pt.]	41 塚越 広大	HONDA HR10E DOCOMO TEAM DANDELION RACING	
5	[13pt.]	2 平手 晃平	TOYOTA RV8K TEAM IMPUL	
6	[13pt.]	7 大嶋 和也	TOYOTA RV8K Team LeMans	
7	[11pt.]	40 伊沢 拓也	HONDA HR10E DOCOMO TEAM DANDELION RACING	
8	[10pt.]	32 小暮 卓史	HONDA HR10E NAKAJIMA RACING	
9	[6pt.]	8 石浦 宏明	TOYOTA RV8K Team KYGNUS SUNOCO	
10	[5pt.]	16 山本 尚貴	HONDA HR10E TEAM 無限	
11	[2pt.]	18 アレクサンドレ・レインベラトリー	TOYOTA RV8K SGC by KCMG	
12	[1pt.]	31 中嶋 大祐	HONDA HR10E NAKAJIMA RACING	
		3 アンドレア・カルダレッリ	TOYOTA RV8K KONDO RACING	
		33 国本 雄資	TOYOTA RV8K Project μ/cerumo-INGING	
		10 小林 崇志	HONDA HR10E HP REAL RACING	
		62 嵯峨 宏紀	TOYOTA RV8K Le Beausset Motorsports	

・シャシーは全車ともFN09、タイヤは全車ともブリヂストン。
*現在ポイントランキングトップのドライバーに赤いオーバーテイクランプ「Leader's Red」が与えられる。

Team Pit	*	*	*	*	1	2	*	*	36	37	*	*	31	32	*	*	*	*	40	41	*	*	7	8	*	*	10	*	16	*	*	33	*	*	18	*	62	*	*	3
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	37	38	39	40
	◀ 1st Corner																																							
	Pit Road																																							



Lap up Formula NIPPON!

ピットウォーク

レーシングマシンやドライバー、キャンペーンギャルに最接近できる、おなじみピットウォーク。フォーミュラマシンをもっと身近でみたい! マシンやキャンペーンギャルを撮影したい! ドライバーにサインをもらいたい! そんなファンが叫ぶ瞬間。お昼のインターバルに実施するピットウォークにぜひご参加ください。



日時: 9/4(日) 11:35~12:15
 参加料金: 各日2,000円(小学生以下無料)
 ※前売ピットウォーク券が完売の場合は、当日ピットウォーク券の販売はございません。
 ※ピットウォーク時に、脚立のお持込はご遠慮ください。



コチラレーシングブース

コチラレーシングブースがGPスクエアに登場! お子様・ファミリー向けスペースです。お子様向けイベントを開催するほか、コチラちゃんファンクラブ・コチラレーシングファンクラブへの入会も受け付けます。
 日時・場所: 9/4(日) GPスクエア

表彰式はメインストレートを開放!

フォーミュラ・ニッポン第5戦決勝レース終了後、グラウンドスタンド前のゲートをオープンしメインストレートを開放! みんなで感動の表彰式を体感しよう!
 ※メインストレートへのご入場は表彰式の準備が整ってからとなります。

サーキットFM 87.0MHz.

マシンのエキゾーストで場内実況が聴き取りづらくても、携帯ラジオやFMチューナー搭載のモバイルなどがあれば、観戦ビギナーの方にもわかりやすいレース解説を楽しめたり、レース観戦のお役立ち情報を逃しません!

Formula NIPPON 第5戦 公式プログラム絶賛発売中!

総力特集「The Challenger」では今季注目ドライバー中嶋一貴にフォーカス。全参加マシンの写真を掲載するチームガイドや、FN09マシン解説、山本尚貴の鈴鹿攻略法など、充実の内容。サイン帳代わりに、観戦の記念に、そしてお土産に最適の一冊!! 定価1,000円、場内オフィシャルショップなどでお求めください。



開催内容を変更するイベント

- グリッドキッズ…受付方法を下記の通り変更させていただきます。
 7:30~10:30 コチラレーシングブースにて受付(抽選)
- 12:00~12:45 コチラレーシングブースにて当選者発表
 当選された方は12:45までにコチラレーシングブースにご集合ください。
- レースクイーン・フォトセッション
 会場を「ピットビル2F ホスピタリティラウンジ No.3」に変更して開催します。
- フォーミュラ・ニッポンドライバートークショー&チャリティオークション
 参加希望のお客様は、10:50までにGPスクエア特設ステージに集合ください。
 (GPスクエア特設ステージ…パドックトンネルに向かって右側)ご集合いただきましたお客様を、屋内のトークショー会場へご案内いたします。
 ※10:50に遅れたお客様は、会場にご案内できませんので、ご注意ください。

※その他のイベントにつきましても、中止、変更となる場合がございます。



J SPORTS

J SPORTSでは今年もFormula NIPPONを全戦放映をします。サーキットに来場できないファンに、レースの臨場感をお届けします。

決勝 9/4(日) 14:00~16:55 第5戦 決勝 鈴鹿サーキット J sports ESPN (ハイビジョン・生放送)
 決勝再放送 9/4(日) 21:00~24:00 第5戦 決勝 鈴鹿サーキット J sports 1
 9/5(月) 25:00~27:30 第5戦 決勝 鈴鹿サーキット J sports 1
 ほかにリピート放送あり

○番組ホームページ: http://www.jsports.co.jp/tv/motor/f_nihon/

BSフジ



決勝日の翌週金曜日(再放送は翌土曜日)にレースダイジェストを放映します。

フォーミュラ・ニッポン2011 第1戦 鈴鹿サーキット

9/9(金) 23:00~23:55 [再放送: 9/10(土) 11:00~11:55]

○番組ホームページ: <http://www.bs-fuji.tv/pub/formura2011.html>



GyaO! (オンデマンド放送)

9月中旬より配信予定。

Formula NIPPON Fan Club 会員募集中!!

- Formula NIPPON Fan Club の会員になると
- CoolなFormula NIPPON スクリーンセーバをダウンロード
- Formula NIPPON QUALIFYING NEWS FLASH (予選速報)のダウンロード
- 各大会ごとに会員ニュースの配信
- などの特典がフォーミュラ・ニッポン公式サイトから無料で登録できます!

フォーミュラ・ニッポン 公式ウェブサイト

<http://www.f-nippon.co.jp>

フォーミュラ・ニッポン公式ウェブサイトもリニューアル! 最新ニュースは随時更新。フォーミュラ・ニッポンのことをさらに深く理解できる特集記事や、動画など、レースウイークでなくても楽しめるコンテンツが満載です。



フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイト

<http://motorsports.ch/fn/index.php>



フォーミュラ・ニッポン公式モバイルサイトがリニューアル! 今まで以上に皆様にご満足頂けるよう、動画などの新しいコンテンツも強化。またスマートフォン(全キャリア対応)にも対応致しました。「Formula NIPPONメール」に無料登録すれば、素敵なプレゼント企画など、さらに楽しみが広がります!



各イベントは、気象状況やそのほか都合により、開催時間や変更または開催が中止されることがあります。またテレビ放映は事情により番組の内容が変わる可能性があります。ご了承ください。

2011 フォーミュラ・ニッポン年間スケジュール

Rd.1	5/14,15	鈴鹿サーキット	Rd.5	9/3,4	鈴鹿サーキット
Rd.2	6/4,5	オートポリス	Rd.6	9/24,25	スポーツランドSUGO
Rd.3	7/16,17	富士スピードウェイ	Rd.7	11/5,6	ツインリンクもてぎ
Rd.4	8/6,7	ツインリンクもてぎ	SPL	11/12,13	FUJI SPRINT CUP

本紙への広告掲載のお問合せは:
 株式会社日本レースプロモーション
 〒102-0074 東京都千代田区九段南2-3-25
 03-3237-0131 <http://www.f-nippon.co.jp>
 編集制作: 株式会社サンズ/フォトグラファー: 小林稔、大西将



2010 Formula NIPPON 総集編

フォーミュラ・ニッポン、2010年シーズンの激闘がDVD化!最終戦前の6戦すべてで勝者が違う大激戦を制し、ドライバーズタイトルを手にしたのは…。さらに20年ぶりに復活したJAF GPでのデッドヒート、スペシャルインタビューなども収録。
 お求めは、J SPORTSオンラインショップ(<http://shop.jsports.co.jp/>)、その他取扱店で。定価3,980円(税込)



2011 FCJ フリー走行レポート 石井一也が9/2の走行で総合トップを記録する

フォーミュラチャレンジ・ジャパン(FCJ)のフリー走行が9月2日(金)、1時間ずつ3回にわけて行われた。この日は1回目ドライバー、2回目以降はウェットコンディションでの走行となり、1回目でトップタイムを記録したNo.11 石井一也が総合トップとなった。なお台風12号の影響により、3日(土)に予定されていた第8戦の公式予選および決勝レースは中止に。第9戦については4日(日)の8時00分から公式予選、10時45分から決勝レースが16周で行われる。



Po	No	Driver	Machine	BestTime
1	11	石井 一也	FTRSスカラシップFCJ	2'06.486
2	4	平川 亮	FTRSクラリオンFCJ	2'06.488
3	18	清原 尊太	HFDPS/SRS-FIARTA/コチラR	2'06.674
4	17	平峰 一貴	HFDPS/SRS スカラシップ/コチラR	2'06.709
5	2	山田 真之亮	HFDPS/SRS スカラシップ/コチラR	2'06.777
6	9	勝田 貴元	LUCK FTRS FCJ	2'06.823
7	16	朱 龍雄	NDDP FCJ	2'06.866
8	3	近藤 翼	NDDP Maruso FCJ	2'06.878
9	12	高屋 明誠	NDDP FCJ	2'07.068
10	10	藤谷 大幹	FTRS FCJ	2'07.118
11	15	仁木 圭之	ALT TeamNaoki&START	2'07.175
12	1	川崎 伸太郎	FTRSスカラシップFCJ	2'07.315
13	14	山部 貴則	ウイズガレージFCJ	2'07.338
14	7	小河 諒	宝樹RacingwithDUNLOP	2'07.506
15	13	柴田 隆之介	アストチームSBT-FC106	2'07.806
16	19	松崎 俊祐	FTRS Koffica FCJ	2'07.814
17	5	周藤 康平	ドリムマックスFCJ	2'07.885
18	6	若月 邦博	明産産業コイランドロー-602PTG	2'08.891
19	8	元嶋 佑弥	HFDPS/SRS スカラシップ/コチラR	2'09.853

TOYOTA NISSAN HONDA



対決の場はF3からフォーミュラ・ニッポンへ!
 数多の猛者たちにサラブレッドが挑む。

2011 Japanese Championship Formula NIPPON

Round 6 Sportsland SUGO

9/24 Sat, 25 Sun

前売りチケット 好評発売中!! シングルチケット レディースチケット
5,000円 4,000円
 詳しくは <http://www.sportsland-sugo.co.jp/>